

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立深沢高等学校

全日制課程

1 計画の概要

主に世田谷区内の幼稚園・保育所、小・中学校の幼児・児童・生徒を対象にして、次に挙げるような活動を行うことで、本校生徒及び地域の児童・生徒にとって有益な体験となるようにする。

- (1) 和太鼓部が、中学校及び地域の行事で演奏を行う。
- (2) 家庭科の授業の一環として、幼稚園・保育所での保育実習を行う。
- (3) 世田谷区教育委員会と連携して、近隣の中学校への訪問授業を行う。
- (4) 学校説明会に合わせて近隣の中学生を対象に高校の部活動を体験する機会を設ける。

2 実施内容

- (1) 和太鼓部による世田谷区内の小・中学校での演奏
(太子堂・緑丘・弦巻・用賀・尾山台・烏山各中学校、三宿・松が丘各小学校)
- (2) 和太鼓部による地域の行事での演奏
(桜新町さくらまつり・桜新町ねぶたまつり・おどろき等々力まつり・池尻児童館まつり)
- (3) 家庭科の授業での保育実習
(三島幼稚園・深沢保育園)
- (4) 訪問授業
(深沢・千歳各中学校)
- (4) 高校における部活動体験
(サッカー・男子バレー・女子バスケットボール・家庭科・生物各部)



3 成果と課題等

【成果】

- ①和太鼓部の生徒にとって、全国大会出場への励みになった。
- ②体験授業や和太鼓演奏を通じて、中学校の生徒にとっては、深沢高校を深く知る機会となり、学校宣伝に大いに貢献することができ、受検生を増やすことができた。
- ③保育実習を通して、本校生徒の進路意識を高めることができた。
- ④行事などへの参加を通じて地域の人々と交流を図り、地域の深沢高校のイメージを良い方向に高めることができた。

【課題】

- ①演奏依頼が多く中学校などとの日時の調整を図ることが必要であり、また土・日の演奏もあって顧問教員への負担が大きい。
- ②幼稚園・保育所及び本校の行事などとの関係で、保育実習の日程調整が難しい。
- ③訪問授業では、特定の教科(国・数・英)への依頼が多く、対象科目を広げることが必要である。

